

2023年度「大分の地域ブランド創造体験」

授業の様子

授業概要:「地方創生」を担い支える人材を育成するための地域ブランドを掘り起こすための力と企画力の育成を目的とする。

大分県内の行政機関等から提示されたテーマに対して異校種、異なる学部学生から構成されるグループで、地域の関係者と共に、地域のデータやフィールド調査の情報などの事実を整理分析し、地域の魅力と地域が抱えている課題を指摘し、魅力を活かした課題解決方法を探るとともに、その解決のための方策を提案することを狙いとする。

テーマ:中津市役所、玖珠町役場等と連携し、中津市及び玖珠町での2回の宿泊体験型活動を通じて、中津市・玖珠町の歴史文化・地域資源等について学生視点での魅力発掘を行い、日本遺産に認定された「やばけい遊覧」を中心に、周遊観光や広域連携につながるブランド化(ストーリーを意識した魅力的なブランド産品や体験プログラム等の提案)や情報発信策等について考えます。

主担当:日本文理大学 吉村
副担当:大分大学 和田

2023大分の地域ブランド創造体験1日目(2023-02-22)



新中津市学校において、授業担当の吉村教授よりオリエンテーション実施。



今年度も中津市職員の皆様の手厚いサポートをいただきました。



日本文理大学6名、大分大学4名、理系7名、文系3名の合計10名が参加。まずは簡単なアイスブレイクを実施。



中津市歴史博物館にて学芸員の方から、中津市耶馬溪地区の歴史について説明をいただきました。



本耶馬溪町にて、地元の野菜を使ったレストランで昼食を食べました



青の洞門内で、禅海和尚の偉業について説明を聞きました

2023大分の地域ブランド創造体験1日目(2023-02-22)



耶馬溪橋(オランダ橋)は、災害からの修復中のため渡ることができなかった。



競秀峰めぐりを予定していたが、天候不順のため中止。



青の洞門を掘る必要があった理由など、本耶馬溪町の街並みの歴史的变化について解説をいただいた。



大正時代に建築された旧平田郵便局に訪問



旧平田郵便局内で、ショップ・スペース運営をされている方から、地方で働くことについてお話をうかがった。



旧耶馬溪鉄道跡

2023大分の地域ブランド創造体験1日目(2023-02-22)



地域の旧跡である平田家住宅にも訪問。



夕飯・翌日の朝食に向けて買い出し。



チームビルディングも兼ねて、夕食はバーベキューを実施。相互理解を図った。

2023大分の地域ブランド創造体験2日目(2024-02-23)



冬の朝の一目八景を見学。観光客は少ない状況。



国指定名勝 旧久留島氏庭園訪問
玖珠町観光協会長自ら、ご案内をいただきました。



森町城下町見学



「道の駅 童話の里・くす」駅長から、道の駅運営の課題についてお話をいただきました。



学生からの質問についても丁寧に回答いただきました。



豊後森機関庫にも訪問。観光協会スタッフから説明をいただきました。

2023大分の地域ブランド創造体験2日目(2024-02-23)



2日目のグループワークの進め方について吉村教授から説明。



1日目と2日目午前までのフィールドワークと観光案内パンフレット等から、耶馬溪・玖珠町のそれぞれの魅力、課題を整理していきました。



本日から、学生評価について協力をお願いした大分銀行と川原建設の皆様が授業に参加。



中間発表で各班から、魅力と課題をオンラインホワイトボードを使ってまとめたものを発表しました。



さらに、ブランド化するストーリーについての方向性についても発表をしました。



2日目が終わったところで、社会人から、一人ずつフィードバック。各人の強みと弱みが、どのように見えているかを知ることが目的。

2023大分の地域ブランド創造体験3日目(2024-02-28)



3日目については、玖珠町の北山田自治会館のホールをお借りして授業を実施。



オンラインによる吉村教授の指導の下、宿題の内容をグループごとに共有。それをもとに統合プランの検討をグループワークで実施しました。



本日から、玖珠町教育委員会の職員も授業に参加して、学生の取り組みを評価していただきました。



午後には、中津市役所総合政策課と玖珠町商工観光政策課、玖珠町教育委員会の皆様に、学生が検討した企画案について、ご意見をいただきました。



夕食は前回に引き続いてバーベキューを実施。前回に比べてスムーズな準備と食事ができました。



本日は、玖珠町の三日月の滝公園に宿泊。夕食後、各グループごとに企画案の詰めを実施し、明日のプレゼンの準備をしました。

2023大分の地域ブランド創造体験4日目(2024-02-29)



午前中は、管理棟内でプレゼン資料の最後の作りこみと発表練習を実施しました。



最終発表については、オンラインでも参加できる環境、中津市、大分大学はリモートで参加。吉村教授から、今回の主旨について説明を実施



最初に2班MORIAGETAIの企画案「中津・玖珠周遊フルコース体験」のプレゼンです。



次に3班サイエンティストの企画案「巡る~Touring pleasure road~」



最後に1班藤本と愉快的仲間たちの企画案「新たな街づくり~新しいプログラム・新しいお店をつくることで新しい魅力を~」を提案しました。



玖珠町からみらい創生課課長を始め7名にご参加いただきました。質問・講評をいただき大変ありがとうございました。

2023大分の地域ブランド創造体験4日目(2024-02-29)



中津市の皆様も画面越しではありますが、各班のプレゼンに対して的確な質問と講評をしていただきました。



最終発表終了後、学生評価者の皆様から、一人一人に育成シートをもとに評価をフィードバックしました。学生の笑顔が印象的でした



フィードバックを通じて、学生も新たな気づきを得ることができました。学生評価者の皆様、お忙しい中、ご協力いただきまして大変ありがとうございました。